



## セットアップマニュアル

【専用 USB2.0 ケーブル】

MEGASOFT®

## 目 次

第 1 章	はじめに .....	1
1-1	システム概要 .....	1
1-2	動作環境と対応するデータについて .....	2
1	動作環境 .....	2
2	対応するデータ .....	2
第 2 章	セットアップ .....	3
2-1	セットアップの手順 .....	3
2-2	セットアップの操作 .....	4
1	ACCUSYNC USBをインストールする .....	4
2	専用ケーブルのドライバをインストールする .....	10
3	ケーブルで2台のコンピュータを接続する .....	13
4	ACCUSYNC USBの設定を行う .....	14
第 3 章	はじめてお使いいただくときの操作 .....	15
3-1	システムの起動 .....	15
3-2	設定ウィザード .....	16
3-3	システムの終了 .....	22
	うまく動作しないとき .....	23

---

*Memo:*



# はじめに

ACCUSYNC USB(アキュシンク ユー・エス・ビー)をご利用いただく前の確認事項や、セットアップの手順を説明します。

## 1-1 システム概要

---

ACCUSYNC USBは2台のコンピュータ間で指定したデータを比較して、一方のデータが更新されると、もう一方のデータにコピーして同じデータ環境にします。ACCUSYNC USBは「同期」をより便利に安全に行うことができます。

デスクトップパソコンで作成した書類の作業を他のコンピュータで続けたいが、いちいちファイルを移すのが面倒なとき、会社のコンピュータで受信したメールを外出先に持参したノートパソコンで見たいときなど、ACCUSYNC USBを使うと簡単にコピーすることができます。



- 『このコンピュータ』と『相手のコンピュータ』 -

ACCUSYNC USBで使用する2台のコンピュータのうち、実際に操作を行うコンピュータを『このコンピュータ』、他方のコンピュータを『相手のコンピュータ』といいます。

## 1-2 動作環境と対応するデータについて

---

ACCUSYNC USBをインストールする前に必ずご確認ください。

### 1 動作環境

ACCUSYNC USBをお使いになるコンピュータ2台で、ハードディスクやメモリの容量、通信の環境などをご確認ください。

- CPU : 100MHz 以上
- 対応 OS : Windows XP/Me/2000/98Second Edition
- ハードディスク : 11MB 以上の空き容量が必要
- メモリ : 64MB 以上
- 通信環境 : USB1.0 または 2.0 ポートを備えていること

### 2 対応するデータ

ACCUSYNC USBが対応するファイルやフォルダは次のとおりです。

- マイドキュメントフォルダ
- 任意のフォルダ
- 「お気に入り」「Cookie」
- Microsoft Outlook 「メール」「アドレス帳」「予定表」「仕事」「メモ」

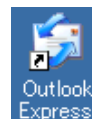
Internet Explorer 5.0 / 5.5 / 6.0 に対応します。

Microsoft Outlook 2000 / 2002 に対応します。

Outlook Express には対応していません。



対応しています。



×

対応していません。

## 第2章

# セットアップ

本章では、ACCUSYNC USBをお使いになる前に必要な設定(セットアップ)の操作を説明します。

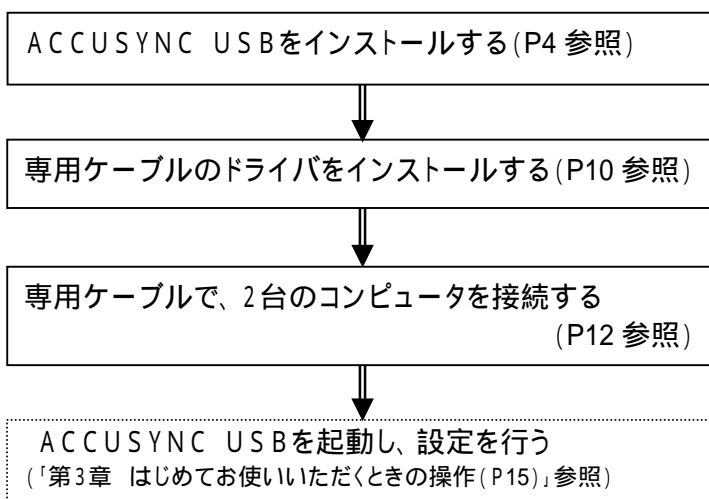
## 2-1 セットアップの手順

ACCUSYNC USBは次の手順でセットアップを行います。

### 注意

・必ず下記の手順でセットアップを行ってください。手順通りにセットアップを行わなければ、正しく接続できません。特に、専用ケーブルを、ドライバのインストール前に、コンピュータに接続させないでください。

・専用ケーブル以外のUSBリンクケーブルドライバをインストールしている場合は、他USBリンクケーブルのドライバをアンインストールしてから、以下のセットアップを行ってください。



## 2-2 セットアップの操作

---

ACCUSYNC USBのセットアップの操作を順に説明します。

注意事項をご確認の上、正しい手順でセットアップを行ってください。

### 注意

・専用ケーブルは、コンピュータに接続しないで、以下の操作を行ってください。

・(パッケージ版)と(ダウンロード版)では一部の操作が異なります。お間違いの無いようにセットアップしてください。

---

### 1 ACCUSYNC USBをインストールする

- 1 (パッケージ版)は、パッケージのACCUSYNC USBのCDをパソコンにセットし、自動的に表示される「アプリケーションのセットアップ」画面で、[ACCUSYNC USB]ボタンをクリックします。  
(「アプリケーションのセットアップ」画面が表示されない場合は、CDのアイコンを開き、「autosel.exe」ファイルをダブルクリックします。)



(ダウンロード版)は、ダウンロードが完了したファイル(例: asu112.exe)をダブルクリックします。

(パッケージ版)(ダウンロード版)ともACCUSYNC USBのインストール画面が起動し、「ACCUSYNC USB Setup」ウィンドウが表示されます。

- 2** 「ACCUSYNC USB Setup」ウインドウの内容を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。  
「使用許諾契約」が表示されます。



- 3** 「使用許諾契約書」の内容を確認して、[はい]ボタンをクリックします。  
「ユーザー情報の入力」ウインドウが表示されます。



- 4** ユーザー情報を入力して、[次へ]ボタンをクリックします。  
「試用版」としてインストールする場合は、ライセンスキーは入力せずに、  
[次へ]ボタンをクリックします。



入力します。



- 5 インストール先を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。  
インストール先を変更したいときは[参照]ボタンをクリックして、表示される「フォルダの選択」ウインドウで変更してください。



確認して、変更したいときは  
[参照]ボタンをクリックして  
ください。

- 6 オンラインアップデートの設定を行います。  
「定期的に自動チェックする」を選択して、自動チェックの間隔をリストから  
選択し、「接続方法設定」ボタンをクリックします。

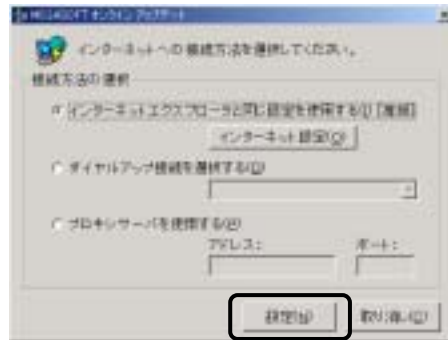


自動チェック間隔を  
リストから選択する。

**Memo**

「自動チェック間隔」で設定された間隔で、アップロードを行う必要があるかをチェックし、必要があればアップデートを実行します。ご使用のACCUSYNC USBが最新の状態であれば、アップデートは行いません。

オンラインアップデートのためのインターネットの接続方法を設定します。  
いずれかを選択して、[設定]ボタンをクリックします。



元の画面に戻り、[設定]ボタンをクリックします。



#### オンラインアップデートについて

ACCUSYNC USBにはプログラムの機能追加や問題解消のためのオンラインアップデート(インターネットを利用したプログラム更新)機能が搭載されています。

ACCUSYNC USBを最良の状態でご利用いただくために、オンラインアップデートをぜひご活用ください。

オンラインアップデートを自動的に行いたくないときは、「自動チェックしない」を選択してください。

オンラインアップデートの設定は、メニューの[ヘルプ] [オンラインアップデートの設定]の順に選択しても行うことができます。

オンラインアップデートの設定と操作については、「ユーザーズマニュアル 2-7 オンラインアップデート(P36)」をご参照ください。

- 7 「ユーザー登録」画面でユーザー登録する場合は[登録(SSL)]ボタンをクリックして、オンラインでユーザー登録を行ってください。



ユーザー登録できたら[次へ]ボタンをクリックしてください。

**Memo**

ユーザー登録は、後からでも行えます。  
メニューの[ヘルプ] [ユーザー登録 / 変更ページ]の順に選択すると、オンラインで登録ができます。

- 8 次の画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックしてください。



READMEが表示されます。内容を確認して、ウインドウを閉じてください。



- 9** インストール完了後、「コンピュータを再起動しますか？」というメッセージが表示される場合があります。  
その場合は、[はい]ボタンをクリックして、コンピュータを再起動してください。

以上でACCUSYNC USBのインストールが完了です。  
(パッケージ版)は、再び「アプリケーションのセットアップ」画面が表示されます。)

続けて、専用ケーブルのドライバをインストールするときは、次の項「ケーブルドライバをインストールする」へ進んでください。

インストールが完了すると、ACCUSYNC USBはスタートメニューに組み込まれます。

## 2 専用ケーブルのドライバをインストールする

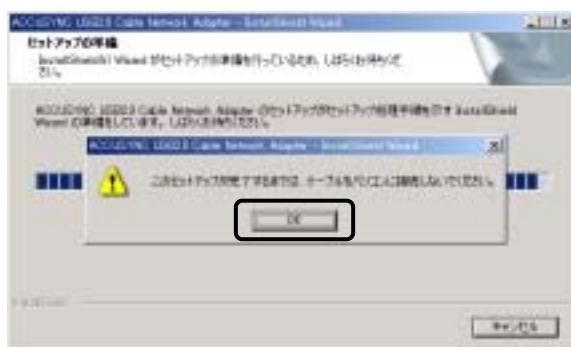
- 1 (パッケージ版)は、パッケージのACCUSYNC USBのCDをパソコンにセットし(すでにセットしてある場合はそのまま)、自動的に表示される「アプリケーションのセットアップ」画面で、[専用USB2.0ケーブル用ドライバ]ボタンをクリックします。(「アプリケーションのセットアップ」画面が表示されない場合は、CDのアイコンを開き、「autosel.exe」ファイルをダブルクリックします。)



(ダウンロード版)は、ダウンロードが完了したドライバのインストールファイルをダブルクリックします。

(パッケージ版)(ダウンロード版)とも専用ドライバのインストール画面が起動します。

- 2 画面の内容をご確認の上、[OK]ボタンをクリックしてください。



- 3** 画面が切り替わります。  
画面の内容をご確認の上、[次へ]ボタンをクリックしてください。



- 4** [完了]ボタンをクリックしてください。



インストール後、「コンピュータを再起動しますか?」というメッセージが表示される場合があります。  
その場合は、[はい]ボタンをクリックして、コンピュータを再起動してください。

以上で、専用ケーブルのドライバのインストールが完了です。

### アンインストール

#### ACCUSYNC USBのアンインストール

何らかの理由でACCUSYNC USBをコンピュータから削除したい(アンインストールしたい)場合には、スタートメニューの[プログラム] [ACCUSYNC USB] [ACCUSYNC USBのアンインストール]の順に選択し、表示された確認メッセージの[はい]ボタンをクリックします。



#### 専用ケーブルドライバのアンインストール

専用ケーブルのドライバをコンピュータから削除したい(アンインストールしたい)場合には、コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]で、[ACCUSYNC USB 2.0 Cable Network Adapter]を選択し、次の画面で[削除]を選択してください。



---

### 注意


もう1台のコンピュータでも同様に「1 ACCUSYNC USBをインストールする」と「2 専用ケーブルのドライバをインストールする」を行ってから、次の「3 ケーブルで2台のコンピュータを接続する」の操作に進んでください。

---

### 3 ケーブルで2台のコンピュータを接続する

- 1 専用ケーブルを双方コンピュータのUSBポートに接続し、コネクタがしっかりと挿入されていることをご確認ください。

#### Memo

- ・USBポートはパソコン本体の背面または前面にあります。詳細はお使いのコンピュータの説明書をご参照ください。  
(記号でと表記されている場合があります。)
- ・ケーブルはなるべくUSB2.0のポートに接続してください。  
USB1.1のポートとUSB2.0のポートで接続した場合は、データ速度がUSB1.1の速度になります。

- 2 専用ケーブルを接続すると、ドライバがインストールされます。  
メッセージの内容など、Windowsのバージョンにより異なりますので、該当する項目をご参照ください。

#### Windows 98SE / Me

通常は自動的にドライバがインストールされます。(特に操作は必要ありません。)

インストール画面が表示されなかった場合は、ドライバのインストールは終了しています。

#### Windows 2000

1回目の接続時にだけ「デジタル署名が見つかりませんでした。」というメッセージが表示されることがあります。この場合は[はい]ボタンをクリックしてインストールの操作を続けてください。(2回目以降は操作の必要はありません。)

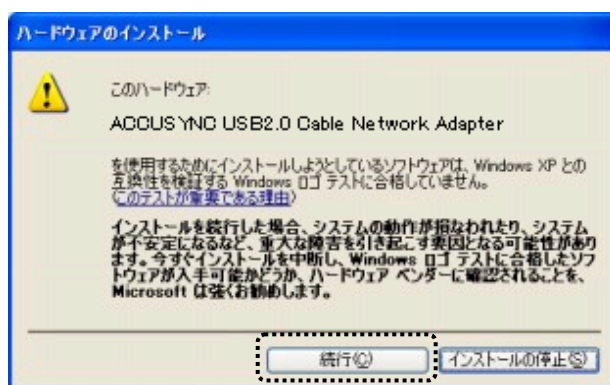
インストール画面が表示されなかった場合は、ドライバのインストールは終了しています。



### Windows XP

1回目の接続時にだけ、ドライバインストールの画面が表示されることがあります。その場合は[ソフトウェアを自動的にインストールする]で操作を進めてください。(2回目以降の接続時には操作の必要はありません。)

そのときに、次のような画面が表示されたときは、[続行]ボタンをクリックしてください。



何も表示されなかった場合は、ドライバのインストールは終了しています。

USBケーブルの取り外しについて  
USBケーブルの取り外しは、パソコンを終了(シャットダウン)してから行ってください。パソコンの動作中にケーブルの取り外しを行った場合、パソコンがリセットされてしまう場合があります。

## 4 ACCUSYNC USBの設定を行う

ACCUSYNC USBの設定を、設定ウィザードで行います。

詳細な操作方法は「3-2 設定ウィザード(P16)」をご参照ください。



## はじめてお使いいただくときの操作

本章では、システムの起動とはじめてお使いいただくときの設定方法、また終了の操作を説明します。

### 3-1 システムの起動

---

ACCUSYNC USBはWindowsのスタートメニューから起動できます。  
また、デスクトップなどにショートカットアイコンをコピーした場合は、ショートカットアイコンをダブルクリックしても起動することができます。



## 3-2 設定ウィザード

---

設定ウィザードではACCUSYNC USBを初めてご利用いただく場合や『相手のコンピュータ』を変更する場合の基本的な設定を行います。

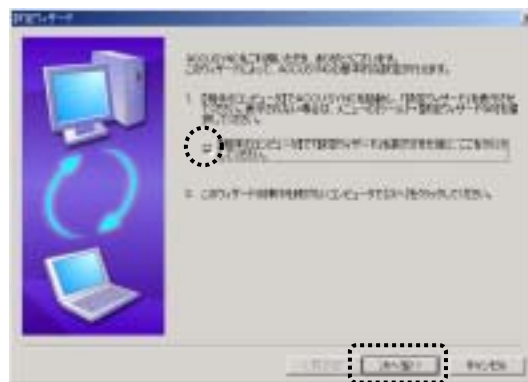
必ず「第2章 セットアップ(P3)」の操作を行ってから、以下の操作を行ってください。

- 1 『このコンピュータ』で、ACCUSYNC USBを起動します。  
『このコンピュータ』で「設定ウィザード」ウインドウが表示されます。
- 2 『相手のコンピュータ』でも、ACCUSYNC USBを起動します。  
『相手のコンピュータ』で「設定ウィザード」ウインドウが表示されます。  
「設定ウィザード」が表示されないときは、メニューの[ツール] [設定ウィザード]の順に選択して、「設定ウィザード」ウインドウを起動してください。

- 3** 必ず、『相手のコンピュータ』で「設定ウィザード」ウィンドウが表示されていることを確認して、『このコンピュータ』の画面でチェックをつけて、[次へ]ボタンをクリックします。

**注意**

チェックをつけないと[次へ]ボタンをクリックできません。



- 4** 次のように表示が切り替わります。  
内容を確認して[次へ]ボタンをクリックします。



### 第3章 はじめてお使いいただくときの操作

---

次のようなエラーが表示された場合は、2台のコンピュータが正しく接続されていません。

「OK」ボタンをクリックし、ACCUSYNCを終了してから、「うまく動作しないとき(P\*\*)」をご参照の上、再度設定を行ってください。



- 5** 次のように画面が切り替わります。  
追加したい項目を選択して、[次へ]ボタンをクリックすると、選択した項目ごとの設定ウインドウが表示されます。  
選択した項目ごとの詳細な操作の方法は「ユーザーズマニュアル 1-2 同期項目を追加する(P2)」をご参照ください。



- 6** 項目ごとの設定ウィンドウで設定を終了すると、追加した項目が表示されます。  
内容を確認して、[次へ]ボタンをクリックしてください。



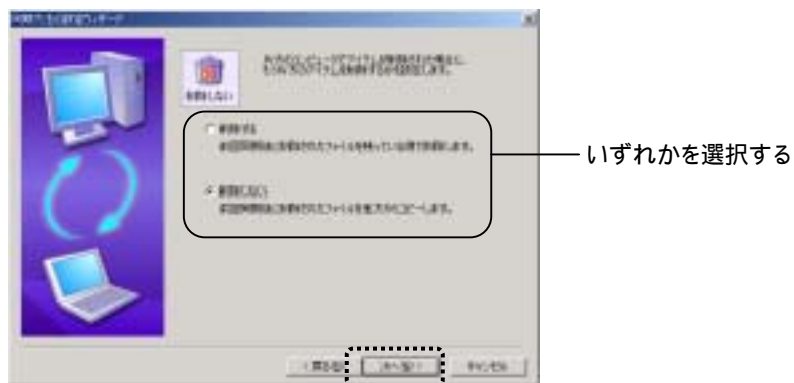
- 7** 次のように画面が切り替わります。  
続けて"同期項目を追加"を行う / "同期項目の追加"を完了するのいずれかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



- 8** 次のように画面が切り替わります。  
同期の方向を設定します。  
詳細な内容については「ユーザーズマニュアル 1-4 2 同期の方向 (P15)」をご参照ください。



- 9** 次のように画面が切り替わります。  
「削除」の設定をします。  
詳細な内容については「ユーザーズマニュアル 1-4 1 削除の設定 (P14)」をご参照ください。



- 10** 次のように画面が切り替わります。  
以上で、ACCUSYNC USBを使用するための設定ができました。  
[完了]ボタンをクリックしてください。

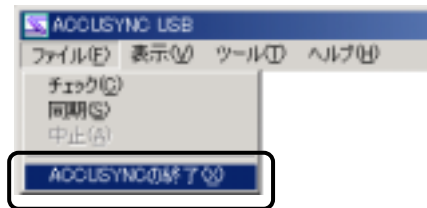




### 3-3 システムの終了

---

- 1 「ACCUSYNC USB」ウインドウの[ファイル] [ACCUSYNCの終了]の順に選択して終了します。



---

#### 注意

初期の設定では、タイトルバーの[閉じる]ボタンをクリックしても、プログラムは終了せず、タスクバーに常駐します。

メニューの[オプション] [全般]タブの[常にバックグラウンドで実行する]のチェックをOFFにすると、[閉じる]ボタンで終了するように設定を変更できます。

---



## うまく動作しないとき

ACCUSYNC USBが正しく動作しないときにご参照ください。

### Check1

#### 専用ケーブルが正しく接続されていますか？

専用ケーブルが、両方のコンピュータのUSB端子に正しく接続されているか、もう一度ご確認ください。

#### Memo

- ・接続後、コンピュータがケーブルを認識するまで少し時間がかかります。少し時間を置いてから動作確認を行ってください。
- ・ケーブルの一方をしばらく取り外しておいたあと再接続した場合など、正しく動作しないことがあります。その場合は、ケーブルの両方をパソコンから取り外し、数分おいてから、再接続してください。

補足

## Check2 コンピュータがケーブルを認識していますか？

Windows のデバイスマネージャで専用ケーブルが正しくインストールできているか確認し、インストールできていないときは再度インストールをおこなってください。

### 1 デバイスマネージャをつぎの手順で表示します。

#### • Windows 98SE / Me

コントロールパネルから、[システム]アイコンをダブルクリックし、ダイアログボックスの[デバイスマネージャ]をクリックしてください。

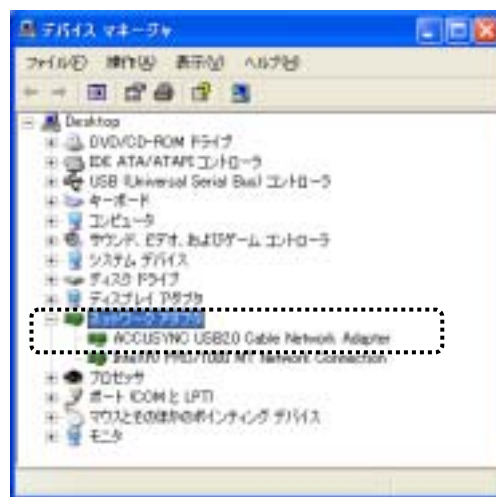
#### • Windows 2000

コントロールパネルから、[システム]アイコンをダブルクリックし、ダイアログボックスの[ハードウェア]タブで、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックしてください。

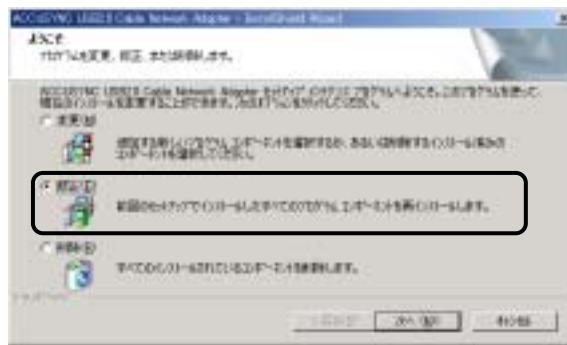
#### • Windows XP

コントロールパネルから、[パフォーマンスとメンテナンス]アイコン->[システム]アイコンの順にダブルクリックし、ダイアログボックスの[ハードウェア]タブで、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックしてください。

### 2 デバイスマネージャでネットワークアダプタを開き、次のように表示されていると、正しくインストールできています。 **Check3** へ進んでください。



- 3 ネットワークアダプタに「！」がついていたら、そのデバイスを削除してください。(右クリックして、表示されるメニューから[削除]を選択します。)
- 4 ケーブルのドライバを再インストールしてください。  
再インストールの場合は、次の画面が表示されます。  
[修正]を選択して、[次へ]ボタンをクリックすると、インストールが実行されます。



- 5 デバイスマネージャで再度確認してください。

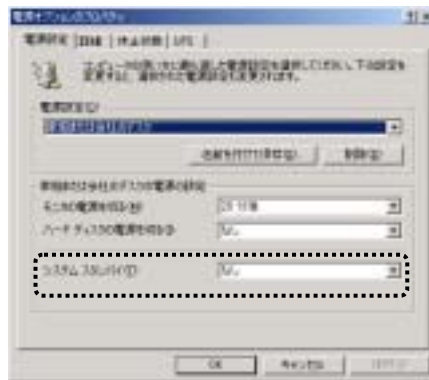
### Check3 Windowsがスタンバイ状態になっていませんか？

2台のコンピュータのいずれかで、Windowsがスタンバイの状態(画面が真っ黒になっている状態)になっているときは、ACCUSYNC USBは動作しません。

次の手順でスタンバイ状態にならないように設定を変更してください。

#### スタンバイ状態の設定変更方法

- 1 「コントロールパネル」から「電源オプション」(または「電源の管理」)を開きます。
- 2 「システムスタンバイ」項目を「なし」に設定します。



**Check4** 2台のコンピュータで、同じバージョンのACCUSYNC USBをお使いいただいていますか？

2台のコンピュータでACCUSYNC USBのバージョンが異なると正しく動作しません。必ず同じバージョンのACCUSYNC USBをインストールしてください。

**ACCUSYNC USBのバージョンの確認方法**

- 1 ACCUSYNC USBのメニューから[ヘルプ]→[バージョン情報]を選択します。
- 2 「ACCUSYNC」ロゴの下にバージョン記載されています。  
例: データ同期ユーティリティ ACCUSYNC USB Version. 1.12

**Check5** ファイアウォール機能がオンになっていませんか？

Windows XP やウイルスソフトに付属のファイアウォール機能がオンになっている場合、標準ではACCUSYNC USBをご利用いただけません。

ACCUSYNC USBのご利用時に、一時的にファイアウォール機能を無効にするか、ACCUSYNC USBが利用するポート(22855)を通過させる設定を行ってください。

詳しい設定方法については、ACCUSYNCサポートページのウイルスソフトごとの最新情報を参照してください。

<http://www.megasoft.co.jp/support/accusync/index.html>

**Memo** ウイルスバスター2003をご利用の場合

2003年4月現在、2台のコンピュータにトレンドマイクロ社の「ウイルスバスター2003 リアルセキュリティ」のファイアウォール機能をインストールしている場合、ポートを通過させる設定を行ってもご利用いただけません。

***Memo:***

*Memo:*



## 付属専用 USB2.0 ケーブル 保証規定

### 保証の内容

本保証規定は、以下の記載内容で無料修理をお約束するもので、この保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お買上げの日から無償保証期間中に故障が発生した場合は、メガソフト㈱サポートセンターに修理をご依頼ください。

また、保証期間経過後の修理についても、メガソフト㈱サポートセンターにお問い合わせください。

### メガソフト㈱サポートセンター

住所 〒564-0053  
大阪府吹田市江の木町 1-38  
西谷東急ビル  
電話 06-6386-6046  
(10:00 ~ 11:45 土曜・日曜・休日を除く)  
電子メール accusync@megasoft.co.jp  
FAX 06-6386-9983  
(24 時間受付 ご質問に対する回答は  
上記電話受付時間内とさせていただきます。)

### 無償保証期間

購入日より6ヶ月

### お客様のご負担

無償修理のための送料負担は次のとおりとさせていただきます。

・お客様から弊社へ: 修理のために商品を、お客様から弊社へお送りいただく場合の送料はお客様がご負担ください。

・弊社からお客様へ: 修理が完了した商品を、お客様にお送りするときの送料は弊社が負担いたします。

### 無料修理規定

- 1) 本製品マニュアルなどの注意書きなどに従った正常な使用状態にて故障した場合には、メガソフト㈱サポートセンターが無料修理いたします。
- 2) 保障期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、一度メガソフト㈱サポートセンターにご連絡の上、お申し付けください。  
詳しくご案内いたします。
- 3) 以下の場合は、お買上げ日からの期間に関係なく、有料となります。

ユーザー登録がない場合、

お買上げ日から6ヶ月を経過したとき、

火災、地震、水害、落雷その他の天災地異、公害や異常電圧による故障または損傷。

お買上げ後の輸送、移動時の落下などお取扱いが不適当なため生じた故障または損傷。  
接続している他の機器に起因して生じた故障または損傷。

説明書に記載の使用方法または注意に反するお取扱いによって生じた故障または損傷。

弊社以外での修理や改造、調整、部品交換などをされた場合、

長時間の連続使用や車両、船舶への搭載など、当社が意図した用途以外の使用による故障や破損。

- 4) 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。  
以上

## ACCUSYNC USB セットアップマニュアル

2003年7月4日 初版発行

2004年4月1日 第2版発行

製作:メガソフト株式会社

発行者:メガソフト株式会社

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 1-38 西谷東急ビル

TEL:06-6386-6046 FAX:06-6386-9983

著作権: Copyright(C) 2002-2004 MEGASOFT Inc.

本製品のプログラムおよびマニュアルの転写、転載を禁止します。

本製品の内容は、予告なしに変更することがあります。

ACCUSYNC、アキュシンクはメガソフト株式会社の登録商標です。

Windows, Windows NTはMicrosoft Corporationの登録商標です。



ユーザーズマニュアル

MEGASOFT.

## 目次

第1章 基本操作 .....	1
1-1 ACCUSYNC USBメインウィンドウの各部名称 .....	1
1-2 同期項目を追加する .....	2
1 同期項目の追加ウィザードを表示する .....	2
2 マイドキュメントフォルダを追加する .....	3
3 任意のフォルダを追加する .....	5
4 Outlook「メール」を追加する .....	7
5 Microsoft Outlook のアドレス帳 / 仕事 / メモを追加する .....	10
6 Cookie / お気に入りを追加する .....	11
1-3 同期項目を削除する .....	13
1-4 同期の設定 .....	14
1 削除の設定 .....	14
2 同期の方向 .....	15
1-5 チェックする .....	17
1 チェックする .....	17
2 チェック結果アイテムごとの設定変更 .....	18
1-6 同期の実行 .....	20
1 同期を実行する .....	20
2 同期を途中で中止する .....	20
1-7 同期したアイテムを復元する .....	21
第2章 システムの設定 .....	23
2-1 「オプション」ウィンドウの表示 .....	23
2-2 [全般]タブ .....	24
1 全般 .....	24
2 コンパクトモード .....	26
3 ログとログファイル .....	27
2-3 [同期の方式]タブ .....	28
2-4 [同期スケジュール]タブ .....	29
1 自動同期 .....	29
2 定期的な同期スケジュール .....	30
2-5 [フィルタ]タブ .....	32
2-6 コンパクトモード .....	35
2-7 オンラインアップデート .....	36
1 オンラインアップデートの設定 .....	36
2 オンラインアップデートの操作 .....	38
付録 .....	41
索引 .....	41

---

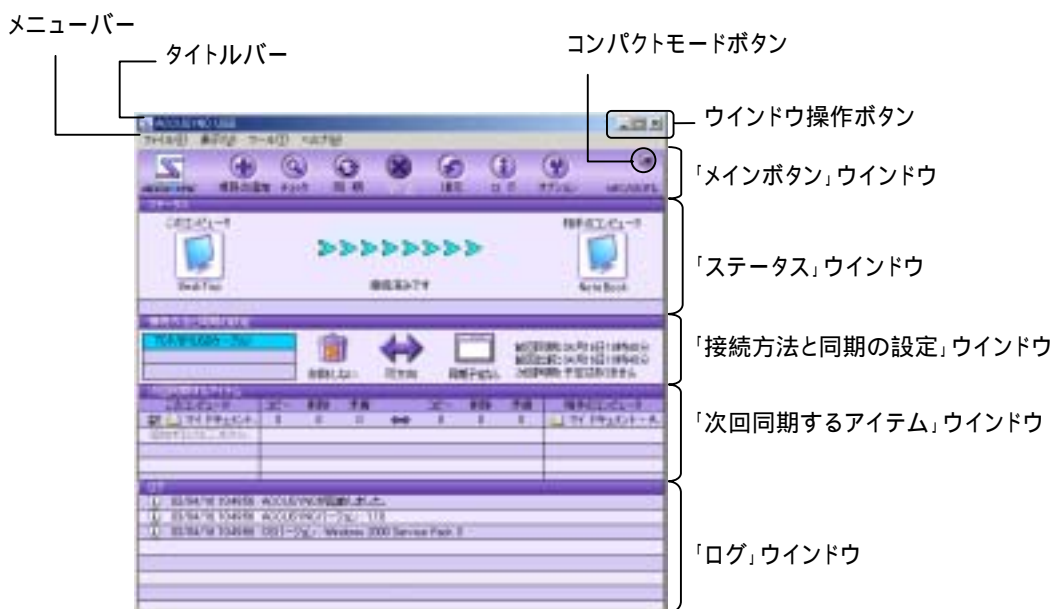
*Memo:*

# 第1章

## 基本操作

ACCUSYNC USB画面での基本操作を説明します。

### 1-1 ACCUSYNC USBメインウインドウの各部名称



#### ことば

##### 同期する

一方のコンピュータで行われたデータの編集(ファイルの作成、編集、削除など)を他方のパソコンに反映することを「同期する」といいます。

##### 「項目」と「アイテム」

「メール」や「お気に入り」、「フォルダ」など同期するデータの種類を「項目」、一通のメールや1つのファイルを「アイテム」といいます。

## 1-2 同期項目を追加する

---

### Memo

同期項目には、フィルタ機能により同期の対象に条件を付加することができます。  
フィルタ機能については、「2-5 [フィルタ]タブ(P32)」をご参照ください。

### 1 同期項目の追加ウィザードを表示する

新しい同期項目を追加するために、「同期項目の追加ウィザード」を表示します。

この操作は、2台でACCUSYNC USBを起動し、接続した状態で行います。  
「同期項目の追加ウィザード」で行う操作は一方のコンピュータで操作すると、他方のコンピュータにも反映されます。

- 1 「メインボタン」ウインドウの[項目を追加]ボタンをクリックします。  
「同期項目の追加ウィザード」が起動します。



### Memo

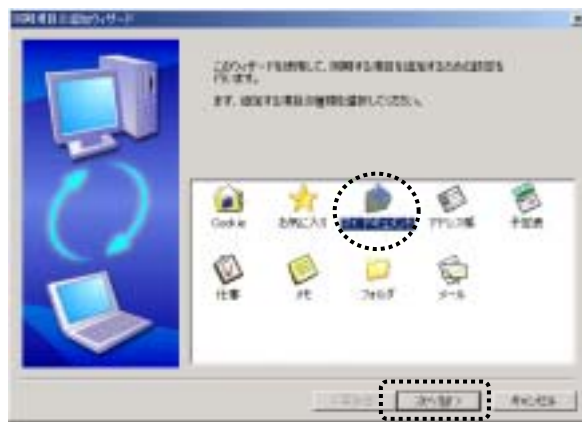
次の操作でも「同期項目の追加ウィザード」を起動することができます。

- 「次回同期するアイテム」ウインドウの[追加するにはここをクリックしてください]をクリックする。
- すでに登録されている同期項目の上で右クリックし、表示されたメニューから[項目を追加する]を選択する。
- [ツール]メニューから[項目の追加]を選択する。

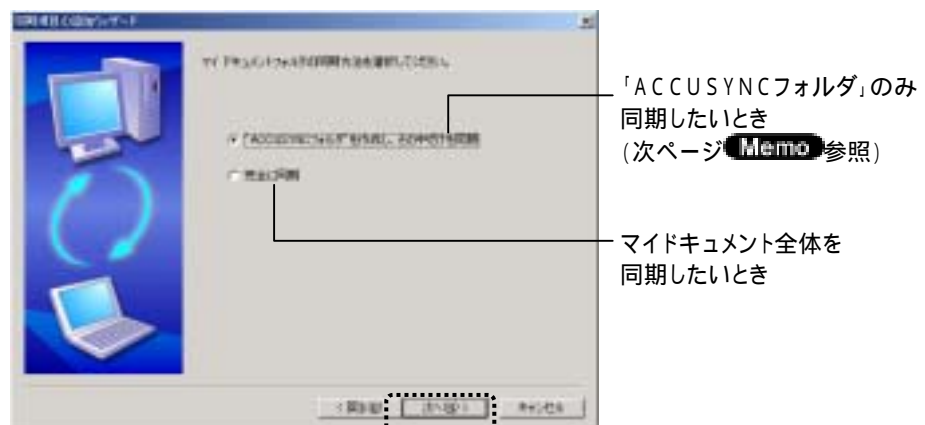
## 2 マイドキュメントフォルダを追加する

- 1 「同期項目の追加ウィザード」で、[マイドキュメント]をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。

すでに同期項目として登録されている項目は、このウィザードには表示されません。

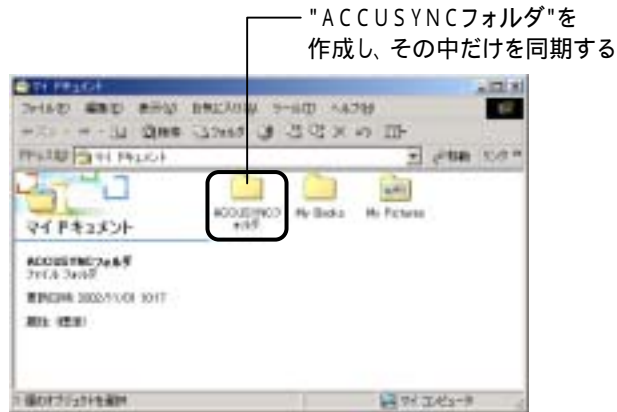


- 2 次のような画面が表示されます。  
いずれかを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



**Memo**

「"ACCUSYNCフォルダ"を作成し、その中だけを同期」を選択した場合は、マイドキュメントフォルダの中に「ACCUSYNCフォルダ」という名前のフォルダを作成し、そのフォルダを同期項目とします。



- 3** 次のような画面が表示されます。  
内容を確認して、[完了]ボタンをクリックします。以上で項目追加の操作は終了です。





### 3 任意のフォルダを追加する

- 1** 「同期項目の追加ウィザード」で、[フォルダ]をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。  
すでに同期項目として登録されている項目はこのウィザードには表示されません。



- 2** 次のような画面が表示されます。  
同期をとりたいフォルダをそれぞれ指定して、[次へ]ボタンをクリックします。  
[参照]ボタンをクリックすると、「フォルダの参照」ウインドウが表示されます。  
フォルダ名をキー入力することもできます。  
フォルダ名をキー入力するときは、ドライブ名からのフルパスを正しく入力してください。



クリックすると  
「フォルダの参照」  
ウインドウが表示  
されます。

- 3** 次のような画面が表示されます。  
内容を確認して、[完了]ボタンをクリックします。以上で項目追加の操作は終了です。



## 4 Outlook「メール」を追加する

この操作は双方の Microsoft Outlook でメールの送受信ができる環境にある場合のみ、操作できます。

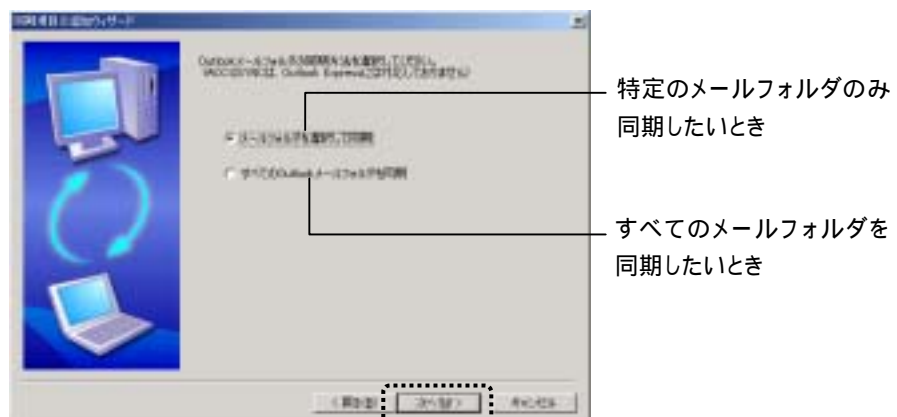
- 1** 「同期項目の追加ウィザード」で、[メール]をクリックして、[次へ]ボタンをクリックします。

すでに同期項目として登録されている項目は、このウィザードには表示されません。

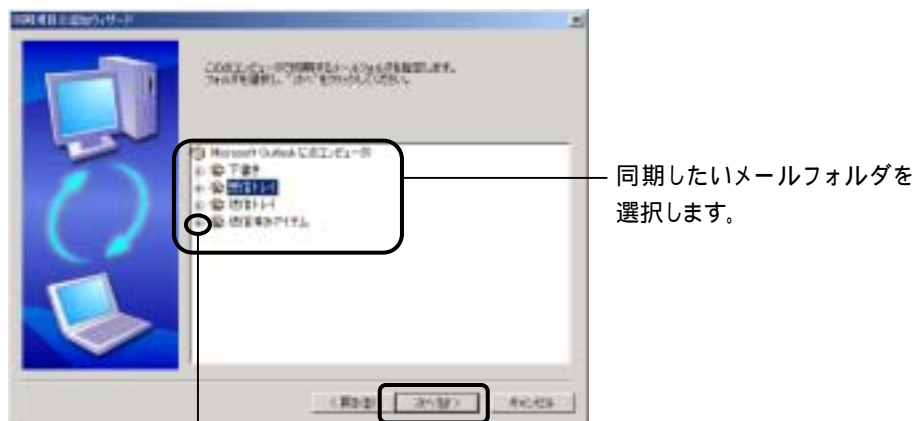


- 2** 次のような画面が表示されます。いずれかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。

[すべてのOutlookメールフォルダを同期]を選択したときは、**5**の操作へ進みます。



- 3** 「メールフォルダを選択して同期」を選択した場合は、次のような画面が表示されます。  
『このコンピュータ』で同期をとりたいメールフォルダを指定して、[次へ]ボタンをクリックします。(下図は受信トレイを選択した状態です。)



「+」マークのフォルダは下位にフォルダがあります。  
クリックすると下位のフォルダが表示されます。

- 4** 「メールフォルダを選択して同期」を選択した場合のみ行う操作です。

『相手のコンピュータ』で同期をとりたいメールフォルダを指定して、[次へ]ボタンをクリックします。(下図は受信トレイを選択した状態です。)



- 5** 次のような画面が表示されます。  
内容を確認して、[完了]ボタンをクリックします。以上で項目追加の操作は終了です。



## 5 Microsoft Outlookのアドレス帳/仕事/メモを追加する

- 1 「同期項目の追加ウィザード」で、追加したい項目をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。(ここでは「アドレス帳」を追加する場合の画面で説明しています。)

すでに同期項目として登録されている項目は、このウィザードには表示されません。



- 2 次のような画面が表示されます。内容を確認して、[完了]ボタンをクリックします。以上で項目追加の操作は終了です。



## 6 Cookie / お気に入りを追加する

- 1 「同期項目の追加ウィザード」で、追加したい項目をクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。  
(ここでは「Cookie」を追加する場合の画面で説明しています。)

すでに同期項目として登録されている項目は、このウィザードには表示されません。



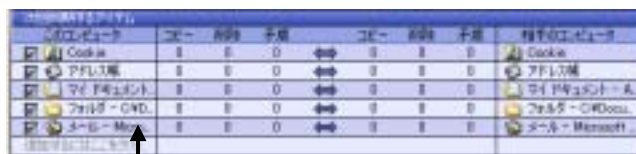
- 2 次のような画面が表示されます。(下図はCookieを選択した時の例です。) 内容を確認して、[完了]ボタンをクリックします。以上で項目追加の操作は終了です。



**Memo** 「次回同期するアイテム」ウインドウのサイズ変更

登録された同期項目は「次回同期するアイテム」ウインドウに表示されます。

「次回同期するアイテム」ウインドウの下(「ログ」ウインドウとの境界)で、マウスポインタの形状が両矢印の状態ドラッグすると、大きさを変更できます。



上下にドラッグします。



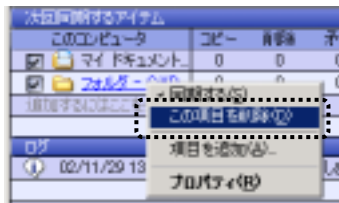
## 1-3 同期項目を削除する

---

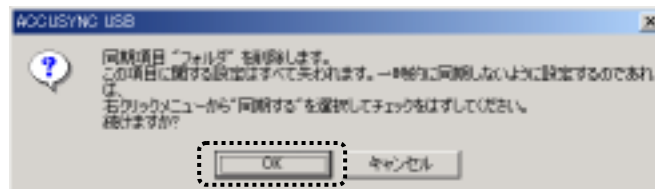
同期項目削除の操作は、一方のコンピュータで行うと、他方のコンピュータにも反映されます。

この操作は2台でACCUSYNC USBを起動し、接続している状態で行います。

- 1 「次回同期するアイテム」ウィンドウで削除したい同期項目の上で右クリックし、表示されたメニューから[この項目を削除]をクリックします。



- 2 確認メッセージが表示されます。  
[OK]ボタンをクリックしてください。  
以上で、同期項目削除の操作は終了です。



---

### Memo

同期項目から削除した項目をもう一度同期項目に追加したいときは、再度同期項目追加の操作を行ってください。

---

## 1-4 同期の設定

ここでは同期の設定として、次に行うチェックや同期の「削除」と「方向」を設定します。

### 1 削除の設定

一方で前同期後に削除されたアイテムがあったときの処理の仕方を設定します。

一方で前同期後に削除されたアイテムがあった場合に同期をとるには、残っている側のアイテムを削除する方法と、残っている側のアイテムを他方にコピーする方法が考えられます。

「削除しない」に設定すると、前同期後に削除されたファイルを他方からコピーします。

「削除する」に設定すると、前同期後に削除されたファイルを残っている側で削除します。

#### 注意

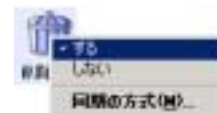
セットアップ後や同期項目を追加した直後に初めて行う同期で、「削除する」に設定している場合は、前同期したときの情報がいないため、アイテムを削除しません。詳細はP22の **Memo** 欄をご参照ください。

- 1 「接続方法と同期の設定」ウインドウで[削除の同期]ボタンをクリックします。「削除しない」/「削除する」がクリックするたびに切り替わります。



#### Memo

[削除の同期]ボタンを右クリックして、メニューから選択しても同様の設定できます。



## 2 同期の方向

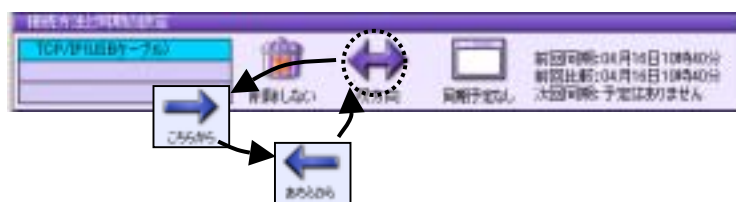
同期をとる方向には次の3つがあり、同期をとる方向を設定します。

- 双方向  
お互いのコンピュータの状態に合わせて同期をとります。  
双方で別々に編集されたアイテムがあった場合は、「矛盾」と判断されま  
す。
- こちらから  
『このコンピュータ』の状態に『相手のコンピュータ』をあわせるように、  
アイテムをコピー・削除します。
- あちらから  
『相手のコンピュータ』の状態に『このコンピュータ』をあわせるように、  
アイテムをコピー・削除します。

### 注意

同期をとる方向を変更すると、前回同期時の情報が削除されてしまいます。  
そのため、変更後と変更前を比べて削除されているファイルがあっても削除されま  
せん。詳細はP22の **Memo** 欄をご参照ください。

- 1 「接続方法と同期の設定」ウィンドウで[同期の方向]ボタンをクリックし  
ます。  
クリックするたびに「双方向」/「こちらから」/「あちらから」の順に切り  
替わります。



### Memo

[同期の方向]ボタンを右クリックして、  
メニューから選択して設定できます。



## 第1章 基本操作

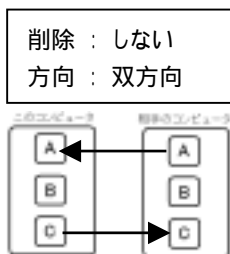
### Memo

ファイルが同じ状態で同期を行っても、「削除」と「方向」の設定によってそれぞれ結果が異なってしまいます。

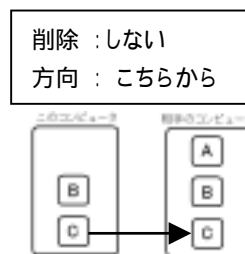
下図を参照して正しく理解し、誤ってファイルを削除してしまわないように注意してください。

前回の同期終了時の状態 から、それぞれのコンピュータで  
今回同期直前の状態 へファイルを削除したあとのファイルの動きを図にしています。

図中→ はコピーの向きを表し、× は削除を表しています。

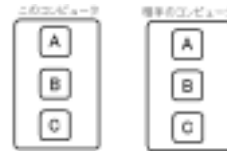


片方で削除されたアイテムをもう一方で削除せず、片方で追加・更新されたアイテムをコピーします。



片方で削除されたアイテムをもう一方で削除せず、こちら側にあって相手にないアイテムをコピーします。

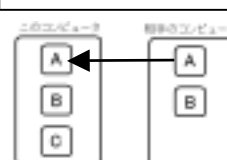
前回同期終了時の状態



今回同期直前の状態



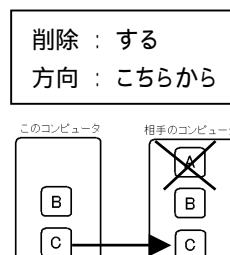
削除 : しない  
方向 : あちらから



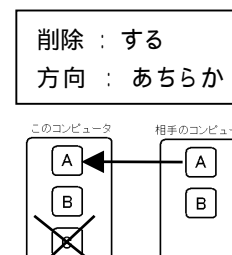
片方で削除されたアイテムをもう一方で削除せず、相手側にあってこちら側にないアイテムをコピーします。



片方で削除されたアイテムをもう一方で削除し、片方で追加・更新されたアイテムをもう一方にコピーします。



こちら側で削除したアイテムを相手側でも削除し、こちらにあって相手にないアイテムをコピーします。



相手側で削除したアイテムをこちら側でも削除し、相手側にあってこちら側にないアイテムをコピーします。

## 1-5 チェックする

設定されている同期項目について、同期の設定に従って2つのパソコン間で状況をチェックし、その結果を「接続方法と同期の設定」ウインドウに表示します。

### 1 チェックする

- 1 「メインボタン」ウインドウの[チェック]ボタンをクリックします。  
チェック結果が「次回同期するアイテム」ウインドウに表示されます。



チェックした結果、「次回同期するアイテム」ウインドウに双方のコンピュータで同期をとる必要があるアイテムの数がそれぞれ表示されます。

このコンピュータ	コピー	削除	矛盾	相手のコンピュータ	コピー	削除	矛盾
マイドキュメント	1	0	1	マイドキュメント	1	0	1

コピー：同期をとるためにコピーを実行する必要があるアイテムの数

削除：同期をとるために削除する必要があるアイテムの数

矛盾：双方で編集されているため、コピー / 削除とも判断できないアイテムの数

#### Memo

チェックの結果、同期する必要があるアイテムが見つからなかったときはメッセージが表示されます。  
[OK]ボタンをクリックしてください。



## 2 チェック結果アイテムごとの設定変更

チェックの結果、同期の対象になったアイテムごとに同期の設定を変更することができます。

- 1 「次回同期するアイテム」ウインドウのチェック結果(コピー、削除、矛盾)の数字をクリックします。  
ウインドウが表示され、同期項目に含まれる同期対象のアイテムが一覧表示されます。(下図は「矛盾」の場合の表示例です。)
- 2 同期の設定を変更したいときは、アイテムを選択して、ウインドウの下のボタンをクリックします。
- 3 [決定]ボタンをクリックします。  
設定した内容に同期の設定が変更されました。



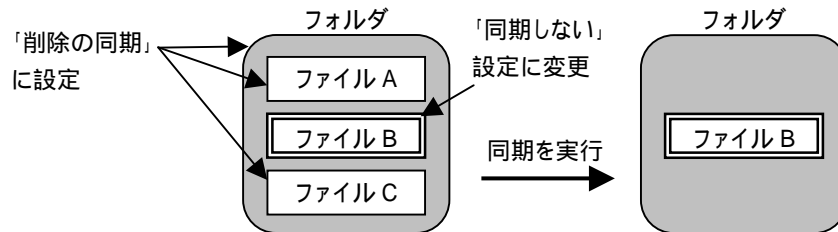
変更したい内容のボタンをクリックします。

**注意** フォルダの削除について

フォルダはフォルダの中にアイテム(ファイル)が存在する場合があるので、「削除の同期」に設定を変更したときは、次の点にご注意ください。

- ・フォルダを「削除の同期」に変更すると、その中のファイルもすべて削除されます。
- ・フォルダ内のファイルが1つでも「同期しない」設定に変更した場合は、フォルダが「削除の同期」に設定されていてもフォルダは削除されません。

(下図のような場合に、**ファイルB**のみ「同期しない」設定に変更すると、フォルダは削除されません。)



**Memo** 一時的に同期項目からはずす / もどす

同期項目から削除せずに、一時的に同期の対象からはずし、また同期の対象に戻すことができます。

「次回同期するアイテム」ウインドウで一時的に同期の対象からはずしたい / 同期の対象に戻したい同期項目の前のチェックボックスをクリックします。

チェックがついていると同期の対象になります。

このコンピュータ				相手のコンピュータ			
名前	コピー	削除	予備	名前	コピー	削除	予備
<input checked="" type="checkbox"/> マイドキュメント	0	0	0	⇄	0	0	0
<input checked="" type="checkbox"/> フォルダ - C:\D...	0	0	0	⇄	0	0	0

チェックが外れていると同期の対象外です。

## 1-6 同期の実行

---

同期の実行と同期の中断の操作を説明します。

それぞれメインボタンウインドウのボタンで操作します。



### 1 同期を実行する

- 1 「メインボタン」ウインドウの[同期]ボタンをクリックします。  
同期が実行されます。

同期が終了すると、次のようなメッセージが表示されます。  
[OK]ボタンをクリックしてください。



### 2 同期を途中で中止する

- 1 同期実行中に「メインボタン」ウインドウの[中止]ボタンをクリックします。  
同期が中止され、次のようなメッセージが表示されます。  
[OK]ボタンをクリックしてください。





## 1-7 同期したアイテムを復元する

同期を実行する前の状態に復元します。

### 注意

- ・復元は直前に実行された同期のみに有効です。
- ・アイテム単位の同期の復元はできません。
- ・オプションの[全般]タブで、「復元用にバックアップを作成しません」に設定しているときは、復元できません。詳細は「2-2 [全般]タブ(P24)」をご参照ください。

- 1 「メインボタン」ウィンドウの[復元]ボタンをクリックします。  
「同期前の状態に復元」ウィンドウが表示されます。



- 2 「同期前の状態に復元」ウィンドウで内容を確認して、[開始]ボタンをクリックします。



- 3 次のようなメッセージが表示されます。  
[OK]ボタンをクリックしてください。

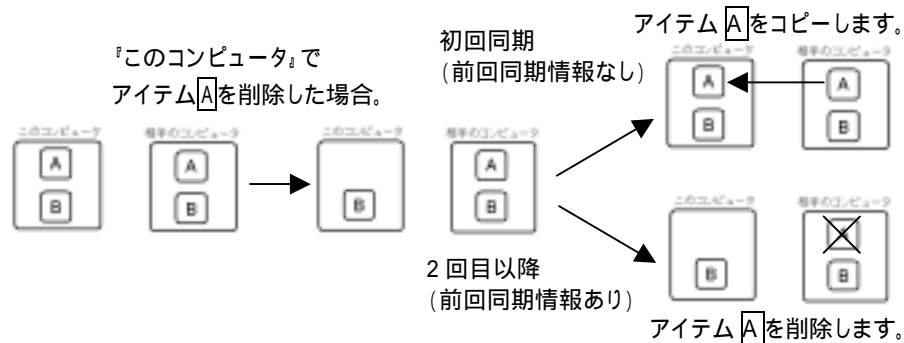


**Memo** はじめて行う同期について

セットアップ後や同期項目を追加した直後などに、初めて行う同期では、「削除する」に設定している場合でも、アイテムを削除しません。

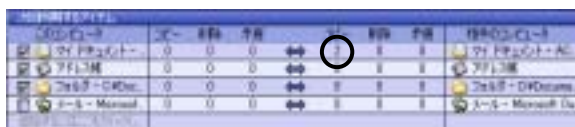
これは、前回同期した情報がないため、ACCUSYNC USBがアイテムを削除してよいのか判断ができないからです。

下図のように、「このコンピュータ」でアイテム[A]を削除したあとで、同期の方向を「こちらから」または「双方向」、「削除する」に設定し同期を実行すると、通常は「相手のコンピュータ」のアイテム[A]が削除されますが、初回に限り、アイテム[A]はコピーされます。



初めて行う同期で削除したいアイテムがある場合は、次の手順で操作してください。

- 1 チェックをします。(「1-5 1 チェックする(P17)」参照)
- 2 「次回同期するアイテム」ウインドウで削除する予定のアイテムの「コピー」の数字をクリックします。



- 3 「コピーするアイテム」ウインドウで「削除の同期」に変更します。(「1-5 2 チェック結果アイテムごとの設定変更(P18)」参照)
- 4 同期を実行します。(「1-6 同期を実行する(P20)」参照)

## 第2章

# システムの設定

本章では、ACCUSYNC USBをご利用いただくための各種設定機能を説明します。

## 2-1 「オプション」ウインドウの表示

---

## 第2章

各種設定機能は「メインボタン」ウインドウの[オプション]ボタンをクリックします。

「オプション」ウインドウが表示されます。

それぞれのタブで各種設定を行うことができます。

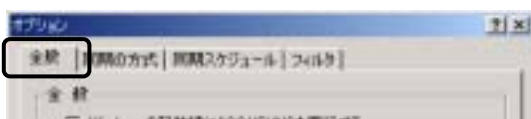
本章ではタブごとに設定内容を説明します。



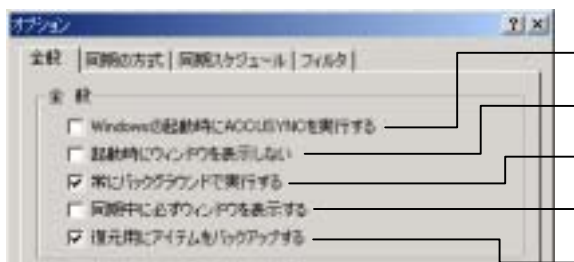
## 2-2 [全般]タブ

---

[全般]タブでは、ACCUSYNC USBの動作状態などを設定します。  
それぞれクリックして、チェックのON / OFFを切り替えてください。



### 1 全般



Windows の起動時にACCUSYNC USBを実行する

- (ON) : Windows 起動時にACCUSYNC USBを起動して、同期を実行します。
- (OFF) : Windows 起動時にACCUSYNC USBを起動しません。

起動時にウィンドウを表示しない

- (ON) : ACCUSYNC USBを起動したときに、ACCUSYNC USB ウィンドウを表示しません。(タスクバーに入っています。)
- (OFF) : ACCUSYNC USBを起動したときに、ACCUSYNC USB のウィンドウを表示します。

常にバックグラウンドで実行する

- (ON) : 同期実行時には必ず ACCUSYNC USB ウィンドウを表示します。
- (OFF) : 設定によって、ACCUSYNC USB ウィンドウを表示しない場合があります。

同期中に必ずウィンドウを表示する

- (ON) : [閉じる] ボタンをクリックしても終了せず、タスクバーに常駐します。
- (OFF) : [閉じる] ボタンをクリックすると、ACCUSYNC USB が終了します。

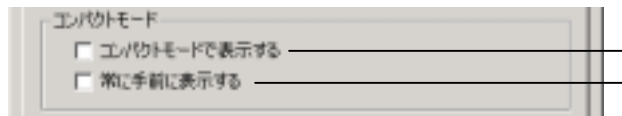
復元用にアイテムをバックアップする

- (ON) : 復元用にバックアップファイルを作成します。
- (OFF) : 復元用にバックアップファイルを作成しません。  
(復元機能が無効になりますが、コンピュータの負担が軽くなり、処理が早くなります。一時的に設定することで効率よく処理することができます。)

## 2 コンパクトモード

コンパクトモードに関する設定を行います。

コンパクトモードについては「2-6 コンパクトモード(P35)」をご参照ください。



コンパクトモードで表示する

(ON): コンパクトモードのときはどのウインドウよりも前に表示します。

(OFF): 他のウインドウと同じです。

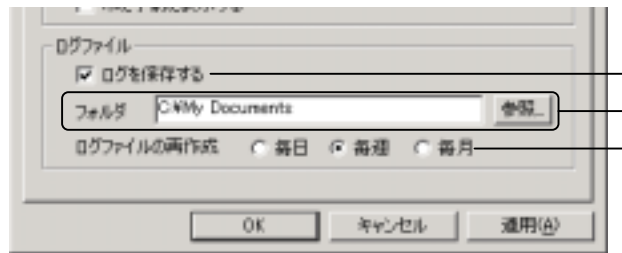
常に手前に表示する

(ON): コンパクトモードで表示します。

(OFF): 通常のACCUSYNC USBウインドウ(フルモード)で表示します。

### 3 ログとログファイル

ACCUSYNC USBで行った同期の記録はログとして記録されています。  
ログ(動作記録)についての設定を行います。



ログファイルを保存する

- (ON) : ログをファイルに保存します。
- (OFF) : ログをファイルに保存しません。

フォルダ

ログファイルの保存先を指定します。

(ログファイルに保存する設定のときのみ有効)

[参照]ボタンをクリックしてフォルダを変更することができます。

ログファイルの再作成

新しいログファイルを作成するタイミングを設定します。

---

#### **Memo**

ログファイルの内容は「メインボタン」ウインドウの[ログ]ボタンをクリックし、ファイル単位に参照できます。

---

## 2-3 [同期の方式]タブ

---

同期の方向と削除の同期に関する設定を行います。

ここでの設定内容はACCUSYNC USBウインドウのボタンでの操作と同じです。

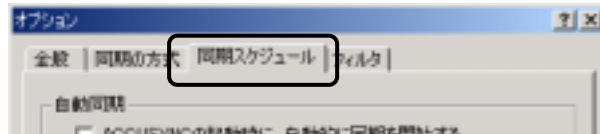
詳しくは「1-4 同期の設定(P15)」を参照してください。





## 2-4 [同期スケジュール]タブ

同期を行うタイミングなどを設定します。

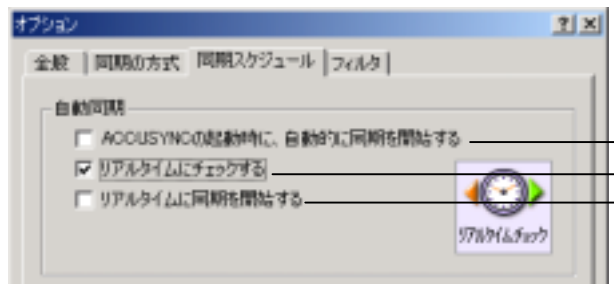


### 1 自動同期

それぞれクリックして ON / OFF を切り替えて設定します。

#### Memo

同様の設定は「接続方法と同期の設定」ウインドウのボタンでも行えます。



ACCUSSYNC USBの起動時に、自動的に同期を開始する

(ON): ACCUSSYNC USBを起動するとそのタイミングで同期を行います。

(OFF): ACCUSSYNC USB起動時には同期は行いません。

リアルタイムにチェックする

(ON): 常時チェックを行います。

(OFF): 常時チェックを行いません。

リアルタイムに同期を開始する(常時チェックを行う設定のときのみ有効)

(ON): 常時同期を行います。

(OFF): 常時チェックのみで、同期は行いません。

## 2 定期的な同期スケジュール

毎週月曜日、毎日午後3時など、定期的な同期を行うためのスケジュールを登録します。

- 1 [定期タスクの設定]ボタンをクリックします。  
「定期タスクの設定」ウインドウが表示されます。



- 2 新しいスケジュールを作成するときは[新規]ボタンをクリックし、スケジュールを設定します。




**Memo**

スケジュールが1件のみの場合は  
表示を切り替えられます。



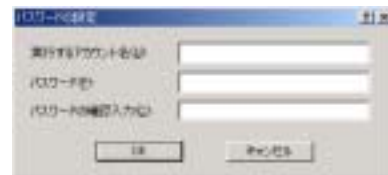
クリックしてチェックの  
ON / OFF で表示を切り  
替えられます。

- 3** スケジュールを削除するときは、「」ボタンをクリックし削除したいスケジュールを表示して、[削除]ボタンをクリックします。

**Memo**

お使いのパソコンの環境により、次のようなウィンドウが表示される場合があります。

お使いの環境のアカウントとパスワードを  
それぞれ入力し、[OK]ボタンをクリックして  
ください。



## 2-5 [フィルタ]タブ

同期の対象とするアイテムの条件を追加します。



フィルタ機能を使用しないときは  
 (OFF) にします。

フィルタ機能を利用できる同期項目が、一覧で表示されます。

フィルタの設定操作は次のとおりです。

- 1 「フィルタ機能を使用する」が (ON) になっていることを確認してから、フィルタを設定したい同期項目を選択し、[設定]ボタンをクリックします。「同期項目のプロパティ」ウインドウが表示されます。



フィルタを設定したい同期項目を選択します。

- 2 フィルタを設定して [OK]ボタンをクリックします。  
 (下図は「仕事」のフィルタ画面です。同期項目により設定できるフィルタ  
 が異なり、「同期項目のプロパティ」ウインドウの内容も異なります。)



「同期項目のプロパティ」ウインドウが閉じて、設定したフィルタが表示されます。



### Memo

フィルタを解除したいときは、「同期項目のプロパティ」ウインドウで[すべてのアイテムを同期する]を選択してください。

## 第2章 システムの設定（「オプション」機能）

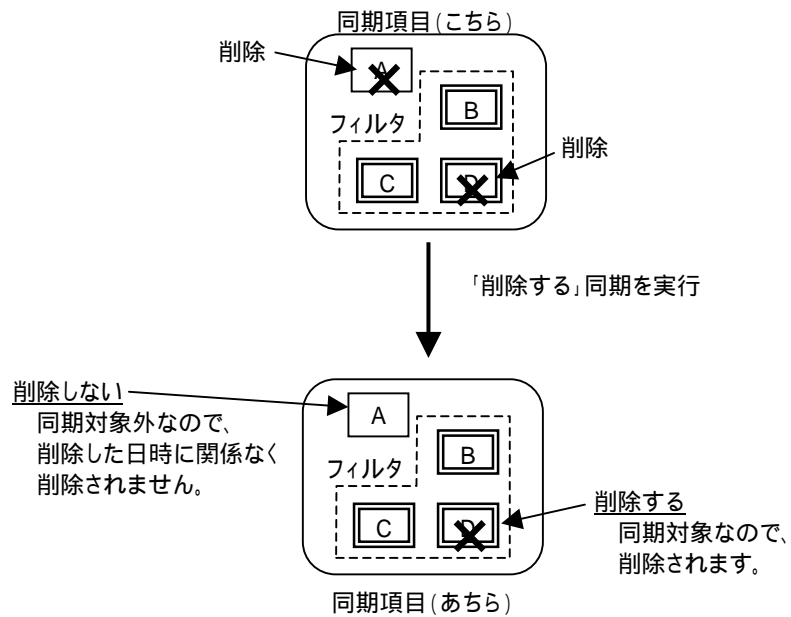
---

**Memo** Outlookアイテムのフィルタ設定時の削除の動きについて

フィルタは、同期の対象にしたいアイテムの作成または更新日時を限定するための条件です。

そのため、アイテムを削除した場合、削除した日ではなく、アイテムを作成または更新した日付によって、削除する/しないを判断します。

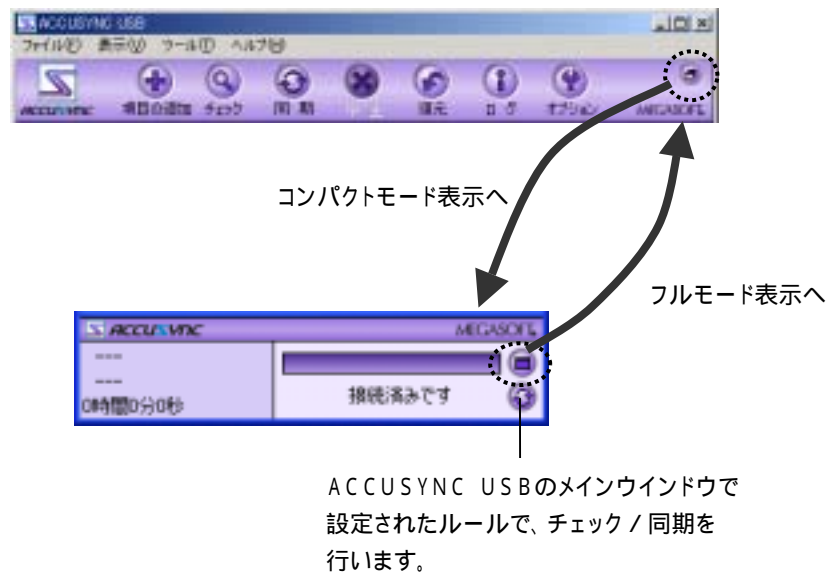
下図は、「こちら」から「あちら」へ、「削除する」同期を実行したときの例です。



## 2-6 コンパクトモード

---

ACCUSYNC USBはコンパクトモードで表示することができます。コンパクトモードでの操作はそれぞれ次の図のとおりです。



## 2-7 オンラインアップデート

---

ACCUSYNC USBには、プログラムの機能追加や問題解消のためのオンラインアップデート(インターネットを利用したプログラム自動更新)機能が搭載されています。

ACCUSYNC USBを最良の状態をご利用いただくために、ぜひご活用ください。

### 1 オンラインアップデートの設定

オンラインアップデートの設定は、ACCUSYNC USBのインストール時に設定済みです。設定内容を変更したいときに以下の操作を行ってください。

- 1 メニューバーの[ヘルプ] [オンラインアップデート設定]の順に選択します。
- 2 「MEGASOFTオンラインアップデート」ウインドウで、「定期的に自動チェックする[推奨]」を選択し、自動チェックの間隔をリストから選択してください。または、「自動チェックしない」を選択してください。





- 3** 必要があれば、「接続方法設定」ボタンをクリックして、接続の方法を設定してください。



設定ができれば、クリックして元の画面に戻ります。

- 4** 「MEGASOFT オンラインアップデート」ウインドウで、「設定」ボタンをクリックします。

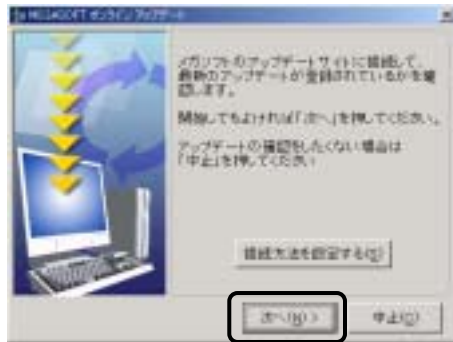


## 2 オンラインアップデートの操作

- 1 「MEGASOFTオンラインアップデート」の設定で、「定期的に自動チェックする」を設定した場合は、該当する日にACCUSYNC USBを起動すると自動的にオンラインアップデートが実行されます。

「自動チェックしない」を設定した場合は、ACCUSYNC USBのメニューバーの[ヘルプ] [オンラインアップデート]の順に選択することで、オンラインアップデートが実行されます。

次の画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。



- 2 各画面で画面の説明にそってアップデートを進めてください。最後の画面では[閉じる]ボタンをクリックしてください。



ファイル名とサイズは、この限りではありません。

## 2-7 オンラインアップデート



## 第2章 システムの設定（「オプション」機能）

---

*Memo:*



# 付 録

## 索 引

A-Z	
ACCUSYNCフォルダ	4
Cookie	11
Outlook アイテム	34
あ	
アイテム	1
アカウント	31
あちらから	15
アドレス帳	10
い	
一時的に同期項目からはずす/もどす	19
う	
ウインドウ操作ボタン	1
お	
お気に入り	11
「オプション」ウインドウ	23
オンラインアップデート	36
こ	
項目	1
[項目を追加]ボタン	2
こちらから	15
コピー	17
コンパクトモード	26, 35
コンパクトモードボタン	35
さ	
削除	17
削除しない	14
削除する	14
削除の設定	14
[削除の同期]ボタン	14
し	
「次回同期するアイテム」ウインドウ	1
「次回同期するアイテム」 ウインドウのサイズ変更	12
仕事	10
実行	20
自動同期	29
す	
スケジュール	29
「ステータス」ウインドウ	1
せ	
「接続方法と同期の設定」ウインドウ	1
[全般]タブ	23
そ	
双方向	15
た	
タイトルバー	1
ち	
チェック	17
チェック結果アイテムごとの設定	18
中止	20

## 付 録

---

<b>て</b>			
定期的な同期	.....	30	
<b>と</b>			
同期項目	.....	2	
同期項目の削除	.....	13	
同期項目の追加	.....	2	
同期スケジュール	.....	29	
同期する	.....	1	
同期の実行	.....	20	
同期の中止	.....	20	
同期の方向	.....	15	
[同期の方向]ボタン	.....	15	
同期の方式	.....	28	
<b>に</b>			
任意のフォルダ	.....	5	
<b>は</b>			
はじめて行う削除の同期	.....	22	
バックアップ	.....	25	
<b>ふ</b>			
フォルダ	.....	5	
フィルタ	.....	32	
フィルタの解除	.....	33	
復元	.....	21	
フルモード	.....	35	
フォルダの削除について	.....	19	
<b>ま</b>			
マイドキュメントフォルダ	.....	3	
<b>む</b>			
矛盾	.....	17	
<b>め</b>			
メール	.....	7	
「メインボタン」ウインドウ	.....	1	
メニューバー	.....	1	
メモ	.....	10	
<b>り</b>			
リアルタイム	.....	29	
<b>ろ</b>			
ログ	.....	27	
「ログ」ウインドウ	.....	1	
ログファイル	.....	27	

**ACCUSYNC USB ユーザーズマニュアル**

2003年7月4日 初版発行

製作:メガソフト株式会社

発行者:メガソフト株式会社

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 1-38 西谷東急ビル

TEL:06-6386-6046 FAX:06-6386-9983

著作権: Copyright(C) 2002-2004 MEGASOFT Inc.

本製品のプログラムおよびマニュアルの転写、転載を禁止します。

本製品の内容は、予告なしに変更することがあります。

ACCUSYNC、アキュシクはメガソフト株式会社の登録商標です。

Windows, WindowsNTはMicrosoft Corporationの登録商標です。